

令和8年度 特別展

佛教大学
看護学部
開設記念

ほとけの処方箋

－看護学部の新設にことよせて－



開催要領	会期	昭平令8(2026)年 10月23日(金)～12月5日(土)
	休館日	日曜日・祝日
	開館時間	10:00～18:00(入館は17:30まで)
	入館料	無料

所在地

〒616-8306

京都市右京区嵯峨広沢西裏町 5-26

電話番号 075-873-3115

<https://www.bukkyo-u.ac.jp/museum/>

関連行事	11月7日(土) 講演会「ほとけの診療マニュアル」 講師：中島 小乃美 先生(看護学部 教授)
	11月28日(土) ワークショップ「こころとからだを調えるてでて」 ファシリテーター：岡田 朱民 先生(看護学部 講師)

時間：14:00～15:30(開場 13:30)

会場：宗教文化シアター
(宗教文化ミュージアム内)

定員：100名(先着順)

参加費：無料

処方考	写真(上から) ・ 訶梨勒 個人蔵 ・ 銅人形(松本藩中村家伝来)2躯 森/宮医療学園蔵 ・ 錦袋圓看板 天真院蔵 ・ 犀角(インド犀の角) 森/宮医療学園蔵 ・ 薬師如来坐像(鐵形薬師) 大超寺蔵 ・ 十一面観音立像 神峯山寺蔵

備考	・ 年齢制限なし。 ・ 宗教文化ミュージアムの所在地は佛教大学広沢キャンパスです。アクセス等の詳細は当館HPをご覧ください。 
----	--



佛教大学
看護学部
開設記念

令和8年度 特別展

ほとけの処方箋

—看護学部の新設にことよせて—

佛教大学宗教文化ミュージアム

今年度、佛教大学に看護学部が新設されました。地域保健や地域医療に貢献できる優れた看護職の育成を目的に、前年度まで保健医療技術学部 に属していた看護学科が独立し、新たなスタートを切りました。

佛教大学における「看護」の学びは、建学の理念である「仏教精神」に基づきます。その意義や背景は、どのようなところに見出せるのでしょうか。仏教では、仏菩薩による説法のあり方を、医者が患者の病状に応じて適切な薬を与えることに譬え「応病与薬」といいます。また仏菩薩の呼称のひとつに「医王」があり、仏教の開祖釈尊を「大医王」ともいいます。あるいは浄土宗を開いた法然上人は、念仏を一切の病を治す薬に譬えており、医薬に関わる比喻やエピソードは意外に多くみられます。仏教は、根底に人々の「苦」を見つめる態度があり、その苦しみをケアしようとするところに、「医療」や「看護」との接点を見出せそうです。

あわせて東洋医学（伝統医療）にも眼を向けながら、本展では「こころ」と「からだ」のケアをめぐる、宗教文化の一端をご紹介します。

昭 平 令 8 (2026) 年

10 月 23 日 (金) ~ 12 月 5 日 (土)



薬師如来御正体
大蓮寺蔵



薬師瓔珞光如来本願功德經
佛教大学附属図書館蔵



実用医針様譜
森ノ宮医療学園蔵



五臓（清凉寺釈迦如来像納入品）模造
清凉寺蔵

ご利用案内

- ・所在地：〒616-8306 京都市右京区嵯峨広沢西裏町5-26 TEL：075-873-3115
- ・入館料：無料
- ・開館時間：10:00～18:00（入館は17:30まで）※開館スケジュールはHPをご覧ください
- ・駐車場：普通車30台 自転車・バイク駐輪場あり（無料）
- ・その他：館内（敷地内）に飲食施設はございません

アクセス

【京都市バス】

- ・59号系統（一部）：「三条京阪前」⇒「広沢池・佛大広沢校前」下車すぐ
- ・10・59号系統：「三条京阪前」⇒「山越」下車（西へ徒歩 約15分）
- ・26号系統：「京都駅前」⇒「山越」下車（西へ徒歩 約15分）
- ・91号系統：「四条烏丸」⇒「広沢御所ノ内町」下車（北へ徒歩 約10分）
- ・93号系統：「錦林車庫前」⇒（烏丸丸太町経由）「広沢御所ノ内町」下車（北へ徒歩 約10分）

【JR西日本】

- ・山陰本線（嵯峨野線）：「嵯峨嵐山」（北東方面へ徒歩 約20分）

【京福電気鉄道（嵐電）】

- ・嵐山本線：「車折神社」（北へ徒歩 約15分）